



経済学部ホームページも
ご覧ください。

keizai.ris.ac.jp/

社会の根幹を支える教養豊かな経済人へ。

「チカラがつく」

Point
2

基礎から応用へと無理なく学べるカリキュラム。

経済学部では、学生の皆さんが初めて経済学を学ぶことを前提に、1年次には「経済学の基礎」、2年次には専門的な基本科目、3年次以降には専門的な応用科目と、段階的にステップアップできるカリキュラムを設けています。

✓ クラス制で丁寧に基礎を固める

1年次の必修科目ではクラス制を敷いており、1学年を3～4クラスに分けて授業を実施しています。教員の目がクラス全体に行き届きやすく、学生から教員への質問や相談もしやすい環境なので、安心して経済学の学修をスタートすることができます。経済学の学修と並行して、国際コースでは2年次以降の短期留学に向けた準備、金融コースでは簿記・財務諸表といった金融に関する基礎知識の修得を進めていきます。語学やパソコン操作といった「学びの基礎となるスキル」についてもクラス制の下でじっくり丁寧に学んでいきます。

✓ 多彩な科目で専門性を高める

2年次からは、それぞれの興味・関心にしたがって、より専門的・応用的な内容を学んでいきます。「〇〇経済学」「〇〇論」といった、幅広い経済学の世界を網羅できるさまざまな専門科目はもちろん、国際・金融コースではそれぞれのコースが掲げる目標に向かって知識やスキルを磨くための多彩な科目を設けています。現役のジャーナリストを招いて行う授業や、学生自身が企業への取材、記事の執筆を行うことをとおして実践的なビジネススキルを学ぶ授業等、「知識を応用する力」を養う授業も開講しています。

カリキュラム

卒業基準単位数: 124 教養的科目: ≧20 専門科目: ≧80

※2024年4月1日入学者の場合。 ※教養的科目および専門科目の必要最低単位数以上を修得し、卒業基準単位数を充足します。

		1年次	2年次	3年次	4年次
		4年間の基礎となる「知のインフラ」を修得 経済を深く学ぶための基礎的な知識を修得。入門科目を中心に、英語や数学、パソコン操作を学びます。	深めたい分野を段階的に学ぶ 興味の深まった分野を専門的・応用的に学修。またゼミナールでグループ学修等も始まります。	ゼミナールで専門分野を追究する 2・3年次のゼミナール活動は同じ教員が2年間指導。学生が主体となり研究テーマを深めていきます。	進路を視野に入れ学びの集大成を得る 4年間の集大成となる研究活動として、研究テーマを分析し、問題解決に導く論文作成に取り組めます。
必修科目		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 微观経済学基礎 ◦ 経済学基礎 ◦ 数学基礎 ◦ マクロ経済学基礎 ◦ マルクス経済学基礎 ◦ 統計学基礎 			
選択必修科目・選択科目	経済学	◦ 経済フィールドワーク 1・2			
	国際コース	◦ Introduction to Business and Economy ◦ Preparation for Studying Abroad 1・2	<ul style="list-style-type: none"> ◦ News English 1・2 ◦ Business English Skills 1・2 ◦ Business Discussion 1・2 ◦ 海外語学研修 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ Business Communication ◦ Japanese Economy 	
	金融コース	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 金融論基礎 ◦ 財務諸表論 ◦ 実践簿記 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 保険論 ◦ リスク・マネジメント 	◦ 中国の金融	
共通科目		<ul style="list-style-type: none"> ◦ 微观経済学基礎演習 ◦ マクロ経済学基礎演習 ◦ 経済史 1 ◦ 法学 ◦ 政治学 ◦ 憲法 ◦ 民法 ◦ 経営学 ◦ 商法 ◦ 簿記 ◦ 会計学 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ ゼミナールⅠ ◦ 微观経済学 ◦ マクロ経済学 ◦ 微观経済学演習 ◦ マクロ経済学演習 ◦ マルクス経済学 1・2 ◦ 現代資本主義論 1・2 ◦ 日本経済史 ◦ 欧州経済史 ◦ アジア経済史 ◦ アメリカ経済史 ◦ 経済学史 1・2 ◦ 経済史 2・3 ◦ コーポレート・ファイナンス 1・2 ◦ 財政学 1・2 ◦ 金融論 1・2 ◦ ゲーム理論 ◦ 産業組織論 ◦ 統計学 ◦ 経済数学 1・2 ◦ 計量経済学 1・2 ◦ 労働経済学 1・2 ◦ 人的資源管理論 1・2 ◦ 多国籍企業論 1・2 ◦ グローバル産業論 1・2 ◦ 農業経済学 1・2 ◦ 都市・地域分析 1・2 ◦ 経済法 ◦ 労働法 ◦ 会社法 ◦ 現役ジャーナリストに学ぶ現代の日本 ◦ 日経で学ぶビジネススキル・アクション・ニング 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ ゼミナールⅡ ◦ 中級微观経済学 1・2 ◦ 中級マクロ経済学 1・2 ◦ 現代資本主義論 3 ◦ 景気循環論 1・2 ◦ 国際経済学 1・2 ◦ 国際金融論 1・2 ◦ 日本経済論 1・2 ◦ 経済政策論 1・2 ◦ 公共経済学 1・2 ◦ 開発経済学 1・2 ◦ 経済統計学 1・2 ◦ 実証経済分析 1・2 ◦ 証券市場論 1・2 ◦ 地方財政論 1・2 ◦ アメリカ経済論 1・2 ◦ 欧州経済論 1・2 ◦ アジア経済論 1・2 ◦ 中国経済論 1・2 ◦ 環境経済学 1・2 ◦ 環境計画論 1・2 ◦ 都市経済学 1・2 	◦ ゼミナールⅢ ◦ 卒業論文

※上記は主な専門科目です。このほか教養的科目として、学修の基礎 1・11、情報基礎 1・2、英語リーディング 1・2、英語リスニング 1・2等多数の科目があります。 ※「共通科目」は、コースにより「選択必修科目」「選択科目」の区分が異なります。 ※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

経済学部

経済学科